

## 各チームでの協議テーマとメンバーについて (案)

### 1 居場所づくりと地域デビュー

構成員とのヒアリングだけでなく、地域からも居場所づくりへのニーズは多く聞かれています。その一方で、場所や地域活動への参加者が限られるなどの課題もあります。今後、居場所と地域活動への参加者を増やすために、どういった方策が考えられるのか検討できればと考えています。

横須賀市社会福祉協議会	稲葉 抄子
横須賀市居宅介護支援事業所連絡協議会	小林 二三代
横須賀市シルバー人材センター	磯崎 順子
横須賀市生涯学習センター	川名 理恵子
第1層生活支援コーディネーター	竹内 和美

(敬称略)

### 2 町内エリアでの理解を広げる

支え合い活動の多くは、町内会自治会の単位を基本に行われています。地域で活動を行っていくには、町内会自治会をはじめ各組織との協力連携は不可欠であり、具体的にどのような方策で理解を広げていくか検討できればと考えています。

横須賀市通所事業所連絡協議会	春山 誉夫
横須賀市連合町内会	小川 喜久雄
横須賀市民生委員児童委員協議会	佐野 美智子
横須賀市地域包括支援センター連絡会	近藤 勝利
地域福祉課長	藤崎 啓造

(敬称略)

### 3 新たな取り組みの発見

従来からの関係者だけでなく、大学生や商店街、青年会議所・商工会議所、民間企業など新たな連携による取り組みを模索することで、既存の支え合いに関する活動の拡充や新たな取り組みが出来ないか検討できればと考えています。

神奈川県高齢者福祉施設協議会 横須賀地区高齢者福祉施設連絡会	森 弘樹
横須賀市立市民活動サポートセンター	沼崎 真奈美
横須賀市訪問介護事業所連絡協議会	九鬼 貴紀
横須賀市老人クラブ連合会	加藤 春樹
いわともしびチーム	長雄 市子

(敬称略)